

GX戦略地域の選定に向けた申請を行いました

経済産業省が産業資源であるコンビナート等や地域に偏在する脱炭素電源等を核とした「新たな産業クラスター」の創出に向けて創設した「GX戦略地域制度」(③脱炭素電源活用型)について、地域選定に向けた申請を行いました。

記

1 制度概要

- ①～③類型では、自治体及び企業が計画を策定し、参画した上で、国が地域を選定し、支援と規制・制度改革を一体的に措置する。
- ④類型では、国が脱炭素電源を活用する事業者を支援する。

選定区分	類 型	公募期間
地域選定	① コンビナート等再生型	令和7年12月23日から 令和8年2月13日まで
	② データセンター集積型	
	③ 脱炭素電源活用型 (GX産業団地)	
事業者選定	④ 脱炭素電源地域貢献型	未定

※ 制度の詳細は経済産業省ウェブサイトを御確認ください。

https://www.meti.go.jp/policy/energy_environment/global_warming/gx_strategy_area.html

2 申請概要

申請主体	新潟県
場 所	聖籠町 新潟東港ゴルフ場跡地
総面積	140ha
概 要	本州日本海側最大のエネルギー拠点である新潟東港において、脱炭素エネルギー供給企業及び大口需要企業の集積を進め、日本海側最大級のGX産業クラスター形成を目指す。

申請主体	新潟県・小千谷市
場 所	小千谷市 千谷工業団地等
総面積	23ha
概 要	市内外の豊富な脱炭素電源を活かしてデータセンター等の立地を図り、その排熱を養鯉や道路融雪等に活用することで、産業振興と防災・減災機能強化の両立を目指す。

3 指定の効果

国による脱炭素電源等の整備支援が予定されるほか、脱炭素電力を求める企業に対し事業環境をアピールすることで、当該地域へのGX投資の喚起が期待される。

4 今後の予定

国の外部有識者で構成する第三者委員会により、2段階の審査が行われる。

- ・ 令和8年春頃 有望地域の選定 (一次審査)
- ・ 同年夏頃 GX戦略地域の選定 (最終審査)

本件についてのお問い合わせ先
産業立地課長 角
(直通) 025-280-5246 (内線) 2420